

久しぶりの更新となりました。神奈川県ダイハツの松川です。
まずは、このたびの台風19号において、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復興、穏やかな日々に戻れますようお祈り申し上げます。

あまりメディアに取り上げられおりませんが、台風19号が神奈川県に上陸している中、地震が発生しました。幸いにも地震による津波等はありませんでしたが、これがもし大地震だったら…と想像するだけで恐ろしくなります。台風被害については、神奈川県でも箱根町の大規模な土砂崩れ、川崎市の冠水・浸水など、多数の地域で被害がありました。現在も復旧作業に追われている中で、今週末は再び大雨の恐れがあると予想されています。普段であれば被害につながるほどの雨ではないようですが、台風の爪痕が残る中、二次被害が発生する可能性があるとのこと。今は問題がなくても、地盤が緩んでいることもあります。外出する際は、皆さま十分にご注意ください。

さて、台風の影響もあり更新が遅くなりましたが、10月1日に執り行なった「内定式」についてレポートいたします。



今回の内定式は2020年4月入社予定の内定者40名を迎えて『横浜迎賓館』にて実施いたしました。フレッシュな顔ぶれを前に、私も身が引き締まる思いで壇上に立ちました。きっと卒業に向けて忙しく過ごしているであろう彼らに、私からはまだ早いかもしれませんが、これからの自動車業界についてお話しいたしました。

2020年から2030年のこの10年で、自動車業界は大きく変わります。ガソリン車は電気自動車に、AIを使用した自動運転が当たり前になり、そしてお客さまとのコミュニケーションのとり方も、AIの登場により直接店頭でお話しせず納車のときだけご来店いただくことになるかもしれません。この話は、自動車業界に限った話ではなく、小売業界もサービス業もデパートもコンビニも、ありとあらゆる業界でAI登場による変化が起こるでしょう。このように著しく変化していく時代で働くということは、私たちはこの変化に対応できるよう、先を見据えて先読み先読みで仕事に取り組む必要があります。10年後は彼らもベテランになっていますので、彼らの力を借りて、スタッフ一同大変革期を乗り越えていきたいと思えます。



さて、内定式のあとは懇親会へ。初めて顔を合わせる同期たちなので緊張していたと思いますが、仲間と親交を深めていただけたなら幸いです。来年の春には一緒に働く仲間たちですから、この機会に打ち解けることができたなら入社の際には支えあって楽しく研修期間を乗り越えられるでしょう。

内定者の皆さんへ。私のブログを読んでいただいているかは分かりませんが、少しでも自動車業界、神奈川県ダイハツの雰囲気を感じていただけたでしょうか。接客が苦手な人は、ぜひ今の内に多くの人と触れ合ってみてください。先輩のビデオレターにあったように、ファミレスや居酒屋、雑貨屋さんなど接客業のバイトをやってみるのもいいかもしれません。また、残りの学生生活を悔いなく過ごしていただき、今しかできないことを思う存分楽しんでください。半年後、元気で明るい表情で入社していただけることを楽しみにしております。

